

12

Meter Bridge



Meter Bridge (メーターブリッジ)

Pyramixには専用のMeter Bridge画面が備わっています。

Meter Bridgeでは、入力ストリップ、バス、外部リターンのメーター表示です。

また、ミキサーで選択したストリップやRecレディ状態のストリップをアウトラインで分かりやすく示したり、ストリップのMuteやSoloの状態を示したり、RamsesコンソールでのGroup状態やストリップ毎のAutomationモードなどもインジケートします。

Meter Bridge スイッチ

Meter Bridge 画面を表示するには、まず Mixer > Configure ページの Settings で“Meter Bridge”スイッチを ON にしてください。

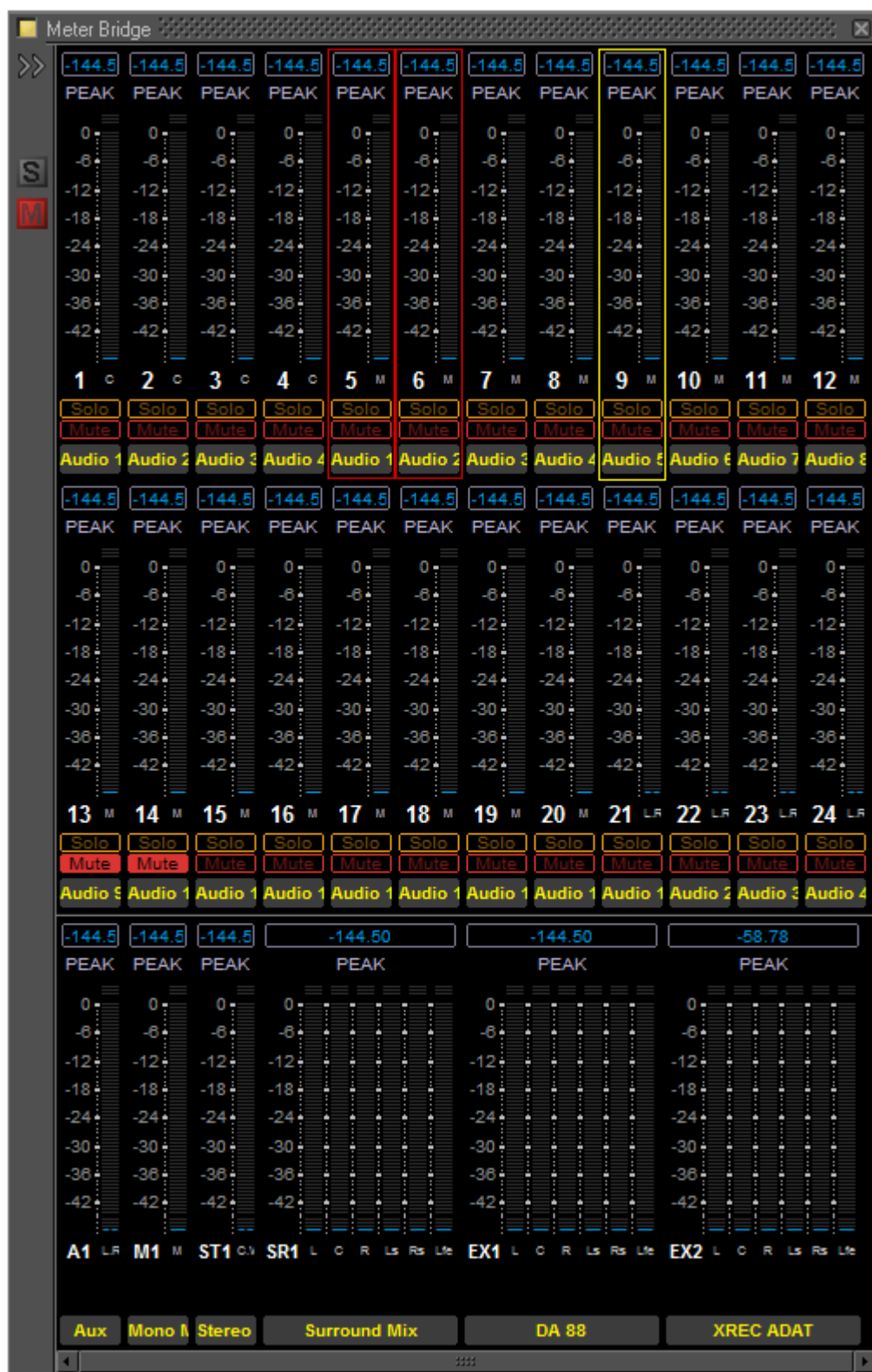


Meter Bridge Switch

Meter Bridge画面

Meter Bridge画面は、デフォルトでは非表示になっています。

View > Meter BridgeメニューまたはViewツールバーの  アイコンを選ぶことで表示できます。



Meter Bridge Window - Triple Row Mode

Resize

Meter Bridge画面は、画面の端をクリック&ドラッグすることで表示をリサイズできます。

リサイズの状態に応じて、スクロールバーが表示されます。

また、非常に大きなミキサー構成の場合は、バス・メーターと外部リターン・メーターの表示を考慮して、入力ストリップ・メーターの表示だけスクロールバーの使用できるようになります。この時スクロールバーは、入力ストリップ・メーターの右端にマウス・カーソルを合わせたときだけ表示されます。

Global Mute & Soloインジケーター

ストリップのどこかでMuteまたはSoloが入っている場合、画面左側のインジケーターが点灯します。

Selected Strip & Record Ready Status

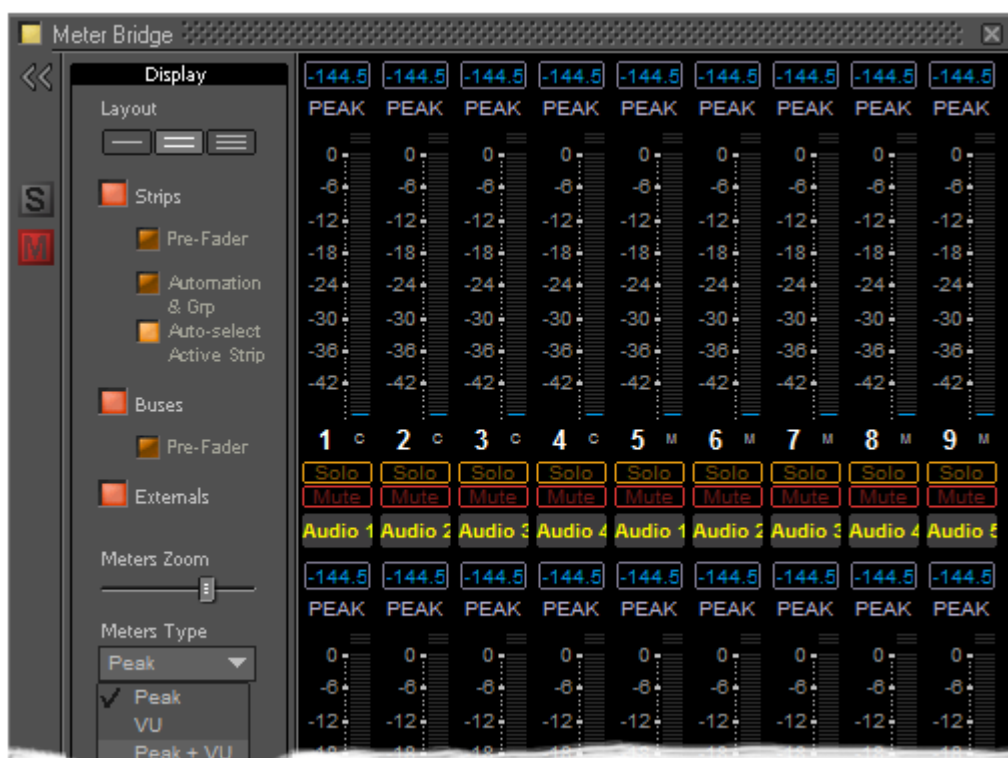
現在選択されているストリップは黄色いアウトラインが表示されます。(設定: Auto-select Active Strip)

Recレディが入っているストリップは赤いアウトラインが表示されます。

Meter Bridgeのコンフィグ設定

Mixer Bridge画面の左上にある“>>”をクリックするとコンフィグ設定が開きます。

設定を閉じるには“<<”をクリックします。



Meter Bridge Configuration : Display Section

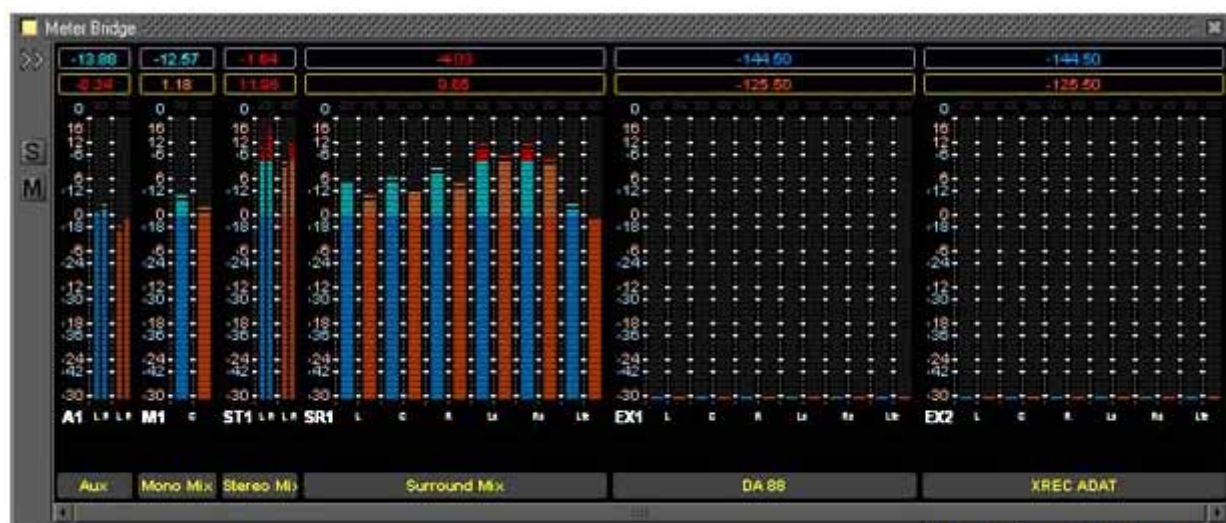
Layout

3種類のメーター表示レイアウト(1列, 2列, 3列)が選択できます。

Single Row (1列表示)



バスや外部リターンのみを表示させたい場合は、1列のレイアウトが便利です。



Strips

入力ストリップ・メーターの表示/非表示を切り替えます。

Note: 入力ストリップの表示/非表示の切り替えは、レイアウトが1列表示の時のみ切り替えられます。

Pre-Fader

入力メーターをプリフェーダーに切り替えます。デフォルトはポストフェーダーです。

Automation

各入力メーターにオートメーション・モードを表示します。

Auto-select Active Strip

選択されているストリップに黄色いアウトラインを表示します。

Buses

バス・メーターの表示/非表示を切り替えます。

Pre-Fader

バス・メーターをプリフェーダーに切り替えます。デフォルトはポストフェーダーです。

Externals

外部リターン・メーターの表示/非表示を切り替えます。

Note: 外部マシンの設定については、Monitorセクションの章をご参照ください。

Meters Zoom

メーターのスケールをスライダーで調整できます。最大0dB~-144.5dB, 最小0dB~-10dBの範囲で設定可能です。デフォルトのスケールに戻す場合は、スライダーのノブをダブルクリックします。

Meters Type

メーターの種類をドロップダウンメニューから選択できます。
Peak (デフォルト) , VU, Peak + VUの3種類あります。



Meter Bridge - Triple Row Mode

Automation Fader モード & Group インジケーター

Ramses MSCコンソールのグループ



Groupメンバー



操作中のグループストリップ

このインジケーターは、Ramses MSCコンソールのグループコントロールの状態を示します。グループに属しているストリップを操作している場合、インジケーターが反転して表示されます。

Note: Ramses MSCコンソールのグループコントロールは、Pyramixのグループから独立して機能します。

Automation Faderモード



Write

Read

Trim

Hold

オートメーションがAuto-Writeモードの場合、赤色のWriteと緑色のReadインジケーターが点灯します。再生中にフェーダーを触るとWriteモードになり、赤いWriteインジケーターのみ点灯します。

オートメーションのTrimモードが選択されている場合、黄色のTrimインジケーターが点灯します。

オートメーションのHoldモードが選択されている場合、紫色のHoldインジケーターが点灯します。